

目次

序	国分良成	v
冷戦を再考する	赤木完爾	一
情報化の進展とコミュニティ(論)の変容——国民国家との関連から	大石裕	二
人口論の変遷	田所昌幸	三
国際連合創設への設計図——チャールズ・ウェブスターと世界秩序の構想、一九四二年—四三年——	細谷雄一	六
「トランス・タスマン相互承認取り決め」の法的性格	庄司克宏	二九
日本のパブリック・ディプロマシー——ジャポニスムからネオジャポニスムへ——	渡邊啓貴	三五
EUの加盟基準と市民社会	明田ゆかり	三五

アイルランドと EU —— 歴史的展開とリスボン条約の批准	小久保康之… 二〇三
欧州統合過程と国民投票 —— デンマークの事例を中心として	吉武信彦… 三三九
単極システムと双極システムにおける国際公共財の需給関係 —— クールノー均衡分析によるネオ・リアリズム解釈とその課題	石井貫太郎… 二五九
多様性と統合の EU 環境政策 —— EU・加盟国関係を中心に見た試論	和達容子… 二七九
EU 文民的安全保障政策の成立と発展	小林正英… 三〇三
ウクライナの EU・NATO 加盟問題	東野篤子… 三三九
裁量的政策調整と共同体方式の間の理論・実証上の差異に関する批判的考察	井上 淳… 三七九
航空自由化と政策アイデア —— EC における「規制緩和なき自由化」アイデアの受容過程	河越真帆… 四〇一
……	……
NATO・EU 協力の新たな課題 —— 棲み分けから協働へ	鶴岡路人… 四二五
欧州統合史における多国間外交の経験蓄積とサミット誕生の歴史 —— 日 EC 貿易摩擦交渉を事例として	鈴木 均… 四五一
西ドイツと EEC / EURATOM の形成 —— 「欧州」と「大西洋」の路線対立、一九五四—一九五七	金子 新… 四七一
フランス国際関係史「学派」と理論をめぐる問題	宮下雄一郎… 四九九

E U 対外関係における文化——対地中海諸国政策を中心に——……………譲原瑞枝… 五九

The EU and East Asia and ASEM ……………GILSON, Julie … 五九

Progress and Limitations of European Foreign and Security Governance
……………KIRCHNER, Emil J. … 六三

Emerging Japan and Competing Print Market: Japan's Shadow in the 1930s Dutch Indies
……………YAMAMOTO, Nobuto … 六〇

田中俊郎教授略歴・主要業績……………五三